

黄河源流域の代表的な景観

＜池田 敦・末吉 哲雄・松岡 憲知・石井 武政＞



写真1

黄河源流域（青藏高原北東部）の代表的な景観①．瑪多^{マダ}付近の沖積低地．黄河源流域では、この場所を含む標高4,200～4,300mにおいて沖積低地が広範囲に分布する．その高さがこれまで永久凍土分布の下限高度に一致していたため、おそらくこの半世紀内の温暖化により、非常に広い範囲で永久凍土が融解している．



写真2

黄河源流域の代表的な景観②．巴顏喀拉^{バインハル}山脈北側の標高4,600m付近に広がる沖積低地．点在する池のうち浅いものは、永久凍土が地下水面を地表付近に保つことによって維持されている可能性がある．一方、深い湖沼の下には、冬季の寒気が地中に伝わらないため、永久凍土が存在しない．中央の白い点々はチベット族が飼う羊の群れである．